

【海外プレス向け】 「福島県」プレスツアーのご案内

2018年7月11日
未来（あした）への道 1000km縦断リレー2018 PR事務局
計4枚

青森から東京まで、スポーツの力で復興を支援し被災地をつなぐリレー
『未来（あした）への道 1000km縦断リレー2018』

海外プレス向け・「福島県」プレスツアーのご案内

■ 日程：2018年8月2日（木） ■ 場所：福島県（福島市～楡葉町）

未来（あした）への道 1000km縦断リレー2018 PR事務局は、2018年7月24日（火）～8月7日（火）に開催する「未来（あした）への道 1000km縦断リレー2018」に際して、海外プレスツアーを開催いたします。

「未来（あした）への道 1000km縦断リレー2018」は、青森から東京まで、東日本大震災の被災地域（全長約1,300km・約150区間）をリレー形式でランニングと自転車をつなぎ、復興へ向けた取組などを発信することで、東日本大震災の記憶の風化を防ぐとともに、全国から集まる参加者と被災地の方々の絆を深めることを目指します。

1000km縦断リレーの開催に際し、リレー参加者と被災地の方々の交流をはじめ、コース沿線、復興途上の福島県（福島市、楡葉町）を訪問する海外プレスツアーを開催します。

・震災により、農産物の風評被害を払拭する事業者の取り組み
・東京2020オリンピック競技会場に選定された野球場の、復興五輪にかける想い
・原発事故の対応拠点としての役割を終え、一部再開するサッカートレーニング施設
など、復興に立ち上がる人々の姿をご覧いただき、ご取材をいただきたく存じます。

ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、プレスツアーへのご参加をご検討いただければ幸いです。ご参加いただける場合は、お手数ですが下記プレスツアーの行程をご確認いただき、別紙参加申込用紙にご記入の上、FAXもしくはメールにてお申込みいただけますようお願い申し上げます。

＜プレスツアー概要＞

■ ツアー日程

- ・集合：8月2日（木） 05：55「東京駅」八重洲中央口改札前
- ・解散：8月2日（木） 18：48「東京駅」到着 & 解散

■ 取材内容

① リレー参加者と被災地の人々との絆を深める交流！

福島市「福島県庁」

1000km縦断リレー2018 スタート式典、ふれあいランニング

※「ふれあいランニング」は、1区間1～10kmの距離を小学生以上で走る

「一般ランニング」とは異なり、1区間1～2kmの距離を、ゲストランナーとともに走行し、小さいお子さんや高齢の方、障害の有無に関わらず、どなたでも参加いただけます。

※希望メディアの方による、「ふれあいランニング」への参加も可能です。

② 農作物の風評被害を払拭！

震災後、大幅に落ち込んだ売上が震災前以上に回復！

福島市「まるせい果樹園」

③ 東京2020オリンピック競技会場に選定された野球場の、復興五輪にかける想い

福島市「福島県営 あづま球場」

④ 震災後の第一原発事故の対応拠点としての役割を終え、7月28日いよいよ再始動！

楡葉町「ナショナルトレーニングセンター Jヴィレッジ」

（1）ツアー中の写真・TV撮影に関しては担当者の指示に従ってください。

（2）参加申し込み多数の場合は先着順にて申込を受付させていただく場合がございます。



※「未来（あした）への道 1000km縦断リレー2018」の概要は右記公式ホームページをご参照ください（<http://www.1000km.jp/>）

【報道関係の問い合わせ先】 日本語対応 『未来（あした）への道 1000km縦断リレー2018 PR事務局』

電話：03-5775-7970 FAX: 03-3479-1246 E-mail: pr@1000km.jp

担当：小原（090-9854-9542）、川上（080-3003-6684）、菊地（080-3918-2938）

【English correspondence】 TEL：03-6804-1533（Kaiho） E-mail: pr@1000km.jp

未来（あした）への道 1000 km縦断リレー2018 海外プレス向け・「福島県」プレスツアー

【行程表】

行程表			
8/2（木）	05:55	東京駅 八重洲中央口改札前 集合	
	06:12	東京駅 出発 （東北新幹線 つばさ121号・新庄行）	
	07:44	福島駅 到着 ～ 新幹線改札・西口	
	08:00	貸切バスにて福島駅を出発	
	08:15	【取材①】 福島市「福島県庁」 ・1000 km縦断リレー2018 第10日目 スタート式典への取材 ・ふれあいランニングへの取材＆参加（希望メディアのみ） ※「ふれあいランニング」は、1区間1～10kmの距離を小学生以上で走る「一般ランニング」とは異なり、1区間1～2kmの距離を、ゲストランナーとともに走行し、小さいお子さんやご高齢の方、障害の有無に関わらず、どなたでも参加いただけます。	約60分
	09:30	バス移動	約30分
	10:00	【取材②】 福島市「まるせい果樹園」 ・震災後の営業に向けて特に苦労した点や工夫した点について ・風評被害を払拭するために、GAP（Good Agricultural Practice: 農業生産工程管理）認証を取得した具体的な取り組みについて ・今後の課題や展望について	約45分
	10:45	バス移動	約45分
	11:30	【取材③】 福島市「福島県営 あづま球場」 ・震災後の風評被害や利用率の変化について ・東京2020オリンピックの競技会場に福島県で唯一選ばれた想い、復興を伝えるための取り組みについて ・東京2020オリンピックに向けた課題や今後の展望について	約45分
	12:15	バス移動 & バス車内にて昼食	約150分
	14:45	【取材④】 檜葉町「ナショナルトレーニングセンター Jヴィレッジ」 ・一部再開された施設内の見学 ・震災後の第一原発事故の対応拠点として使われた当時の様子、再開に至った思いなどを説明。 ・東京2020オリンピックに向けた取り組みや今後の展望について	約45分
	15:30	バス移動	約105分
	17:15	郡山駅 到着	
	17:30	郡山駅 出発（東北新幹線 やまびこ150号・東京行）	
	18:48	東京駅 到着 & 解散	

【報道関係の問い合わせ先】 日本語対応 『未来（あした）への道 1000km縦断リレー2018 PR事務局』

電話：03-5775-7970 FAX: 03-3479-1246 E-mail: pr@1000km.jp

担当：小原（090-9854-9542）、川上（080-3003-6684）、菊地（080-3918-2938）

【English correspondence】 TEL：03-6804-1533（Kaiho） E-mail: pr@1000km.jp

未来（あした）への道 1000 km縦断リレー2018 海外プレス向け・「福島県」プレスツアー

【取材先詳細】

取材 ① 福島市「福島県庁」

～ リレー参加者と被災地の人々との絆を深める交流 ～

『1000 km縦断リレー2018』

・スタート式典 ・ふれあいランニング への取材

※「ふれあいランニング」は、1区間1～10kmの距離を小学生以上で走る「一般ランニング」とは異なり、1区間1～2kmの距離を、ゲストランナーとともに走行し、小さいお子さんや高齢の方、障害の有無に関わらず、どなたでも参加いただけます。

※希望メディアの方による、「ふれあいランニング」への参加も可能です。参加する場合は事前申請が必須となります。



取材 ② 福島市「まるせい果樹園」

～ 農作物の風評被害を払拭！ 震災後、大幅に落ち込んだ売上が震災前以上に回復！ ～

まるせい果樹園は東日本大震災と東京電力福島第一原発事故後、農産物の風評を払拭しようと、G A P（Good Agricultural Practice:農業生産工程管理）の取得に取り組んだ。

13年6月に国内版のJ G A P、16年12月に国際版のグローバルG A Pの認証を受け、G A Pへの取り組みを通して、震災後、大幅に落ち込んだ売り上げを16年には震災前同等に回復させ、17年以降は震災前以上の売上となった。

まるせい果樹園はG A Pへの取り組みや、カフェ経営を通じた県産農産物の魅力や安全性の発信などで第3回ふくしま経済・産業・ものづくり賞（ふくしま産業賞）の金賞を受けている。



取材 ③ 福島市「福島県営 あづま球場」

～ 東京2020オリンピック競技会場に選定された野球場の、復興五輪にかける思い ～

プロ野球から高校野球まで幅広い試合に対応可能な野球場で、30,000人（内野・外野含む）が収容可能。

日米女子ソフトボールTOP代表が戦う「日米対抗ソフトボール2018」が18年6月23日に行われ、7,000人を超える観衆で熱気に包まれた。東京オリンピックでは、野球・ソフトボール競技の一部試合が開催される。



取材 ④ 檜葉町「ナショナルトレーニングセンター Jヴィレッジ」

～ 震災後の第一原発事故の対応拠点としての役割を終え、7月28日いよいよ再始動！ ～

Jヴィレッジは、1997年に日本初のサッカーナショナルトレーニングセンターとして開設以来、W杯サッカー日本代表のトレーニング キャンプをはじめ、各種カテゴリーの大会・合宿等で多くのチームに利用されてきました。

2011年3月に発生した東日本大震災に伴い、施設の営業は休止していましたが、東京電力福島第一原発事故の対応拠点としての役割を終え、7年4カ月の時を経て、2018年7月28日（土）、いよいよ再始動いたします。

再始動時に利用可能となるのは、天然芝ピッチ5面と人工芝ピッチ1面、スタジアム、ホテル、レストランなどとなります。



【取材申込用紙（FAX返信用紙）】

未来（あした）への道 1000km縦断リレー2018

海外プレス向け・「福島県」プレスツアー

※ご返信は、2018年7月18日（水）17時まで お願いします。

申込専用FAX: 03-3479-1246

貴社名	
媒体名（部署）	
ご担当者名	〈合計_____名〉
種類・カメラ台数	ペン / スチール_____台 / ムービー_____台
連絡先／携帯番号 e-mail	
放送／掲載日 （予定で構いません）	
ふれあいランニングへの 参加有無	☐ 参加 【Tシャツサイズ】 S / M / L / LL ☐ 不参加 ※上記に✓を記入下さい。参加の場合は、Tシャツサイズに○を記入ください。

(1) 写真・TV撮影に関しては担当者の指示に従って下さい。(2) 参加申し込み多数の場合は先着順とさせていただきます。

【報道関係の問い合わせ先】 日本語対応 『未来（あした）への道 1000km縦断リレー2018 PR事務局』

電話：03-5775-7970 FAX: 03-3479-1246 E-mail: pr@1000km.jp

担当：小原（090-9854-9542）、川上（080-3003-6684）、菊地（080-3918-2938）

【English correspondence】 TEL：03-6804-1533（Kaiho） E-mail: pr@1000km.jp